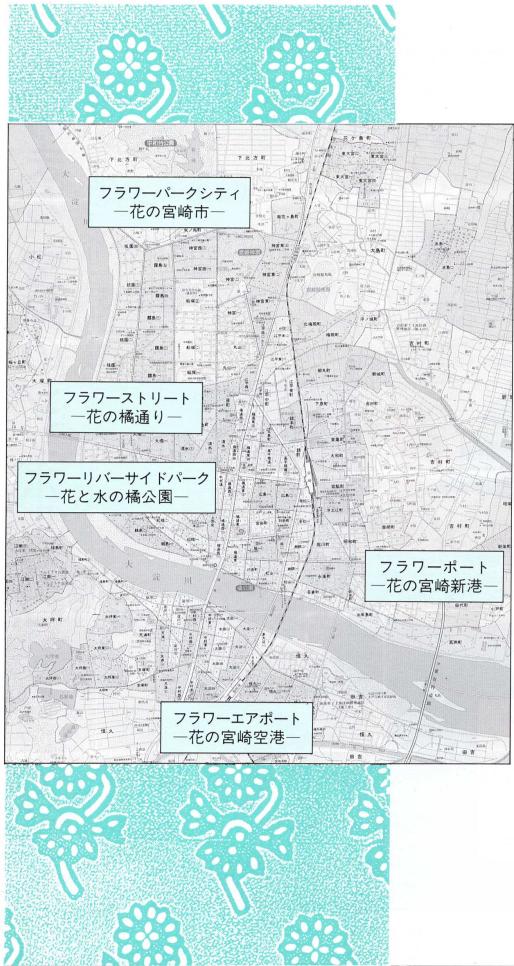
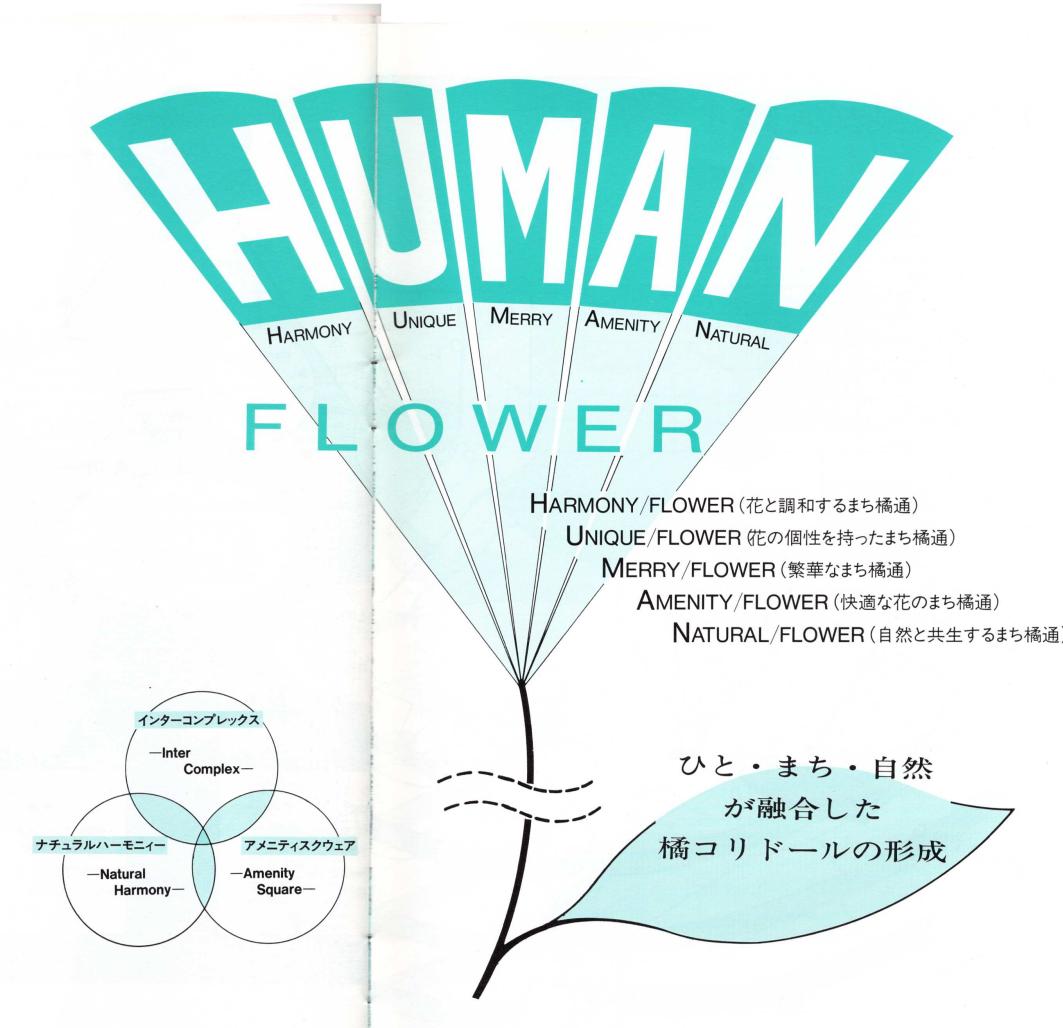


思いをカタチにすれば、まちの姿が見えてくる。

コンセプトの方向



私たちのまちづくりのテーマは「花」。花の商店街として環境整備、販売促進を推進し、花の宮崎の中核として発展します。花は豊かな自然のシンボルであるとともに、人の心を和ませてくれる大切な働きを持つています。花が映えるまちづくりとは、ですから同時に老人や子供たちみんなに愛される人間性豊かなまちづくりであり、宮崎の新しい名所づくりになることなのです。



基本構想を設定する目的は、言うまでもなく橋通の総合的な活性化を図ることです。そのためには、橋通が県都・宮崎市の顔、さらに地域のシンボル道として有機的に機能することが大切です。

ですから、橋通には宮崎市の文化・歴史を織り込みつつ、街区毎に特色を持たせ、空間にリズムを与えて歩いて楽しい空間を演出する必要があります。演出のテーマは、宮崎らしい「太陽と光」「温暖な気候」「豊かな緑」「豊かな花」から求めます。

中でも宮崎は温暖な気候と豊かな日照に恵まれているため、花が一番に咲くまち。そして最後まで咲いているまちだと呼ばれています。そのためでしょか、上のマップでもおわかりのように、現在でも花を中心としたまちづくりや観光復興「花をテーマとしたフェスティバルの開催など、花の宮崎というイメージを、国内外にむろん広く海外にアピールしています。その中心が橋通。ですから当然、橋通のイメージ構成でも花が大切なキーワードになってくるのです。

私たちのまちづくりのテーマは「花」。花の商店街として環境整備、販売促進を推進し、花の宮崎の中核として発展します。

花は豊かな自然のシンボルであるとともに、人の心を和ませてくれる大切な働きを持つています。花が映えるまちづくりとは、ですから同時に老人や子供たちみんなに愛される人間性豊かなまちづくりであり、宮崎の新しい名所づくりになることなのです。